



心・力・夢  
を育てる併設型中高一貫教育校

# きみも富岡東で 未来をつかめ！

二〇一九学校案内



徳島県立富岡東中学校

教育目標

## ゆるぎない自信を持って 未来<sup>ひら</sup>を拓くたくましい人材の育成

### めざす生徒像

#### 豊かな **心** を身につけた生徒

自己を育て、他者を敬愛し、生命や自然を尊重する、豊かな情操と道徳心を身につけた生徒を育てます。



#### 大きな **夢** に挑戦する生徒

郷土やわが国の伝統や文化を尊重し、国際的な視野で社会の平和と発展に貢献する、高い理想を持った生徒を育てます。



#### たくましい **力** を備えた生徒

基礎的基本的な知識・技能とその活用能力を備え、健やかな体を養い、自らの個性や能力を伸ばす生徒を育てます。

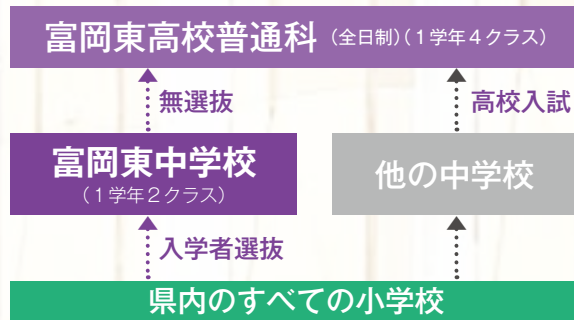


## 富岡東は、次代を担うリーダーの育成をめざして、



## 併設型中高一貫教育

県立富岡東中学校と県立富岡東高校普通科(全日制)は、高校入試を行わずに接続し、6年間の計画的・継続的な教育を実施する「併設型中高一貫教育校」です。



富岡東中学校			富岡東高等学校		
1年生	2年生	3年生	1年生	2年生	3年生
基礎期		深化期		応用期	
自己理解		自己啓発		自己実現	
基礎・基本		探究・深化		応用・発展	
全員が共通に学ぶ教科			全員が履修する教科・科目		
			リサーチ&レポート		選択教科・科目
			探究数学・探究英語		
授業理解度確認テスト					
朝夕の富東 TIME			朝の富東 TIME		
社会貢献プロジェクト (総合的な学習の時間)					
次代を担う人材としてふさわしい情操や道徳心の育成 (道徳など) 中高一体の生徒会活動や学校行事、6年間の計画的・継続的なキャリア教育 (特別活動)					

富岡東の中高一貫教育では、中学校・高校の6年間を、2年間ずつ「基礎期」・「深化期」・「応用期」ととらえ、それぞれの発達段階に応じた教育を実施します。

# 子どもたちの未来づくりをしっかりとサポートします!

# 心

富岡東は「豊かな心を身につけた生徒」を育てます。

## をたがやす

富岡東は、子どもたちの心を豊かにたがやす学校でありたいと考えています。だれもが気持ちよく生活できる安全・安心な教育環境を整えることはもちろん、6年間の一貫教育の中で、責任感や思いやりなどの道徳性と、真・善・美を愛する豊かな情操を育てます。

また、社会貢献プロジェクト等の様々な体験活動や、中高一体の教育活動・学校生活を通じて、共に生きる姿勢を育て、将来社会人として独り立ちしたときに、周りの人と協力し、信頼され、尊敬される、そんな人間づくりを進めます。

### 1 「社会貢献プロジェクト」

次代を担うリーダーに求められる社会貢献への強い意欲と実践力を育てるために、富岡東では特色ある教育活動として「社会貢献プロジェクト」を実施します。社会貢献プロジェクトは、「人権」と「環境」の2つの分野で、「社会貢献」という大きな目標の達成をめざす学習活動で、「国際理解」や「情報活用」、「福祉・ボランティア」など様々な学習テーマとの関連も図りながら取り組めます。

社会貢献プロジェクトは、中学校・高校を通じて総合的な学習の時間の活動として実施します。

### 2 規律ある学校生活

富岡東では、さわやかなあいさつ、整った服装など、学校生活のマナーや規律を重んじます。それは、規律ある学校生活の中でこそ、勉強やスポーツに全力で打ち込むことができると考えるからです。

「さわやかで活力あふれる富東」の校風を発展的に継承し、凜とした学校生活の中で、子どもたちの心を大きく育てます。





### 3 中高一体の教育活動

入学式や文化祭・体育祭など、多くの学校行事は、中高合同で実施します。また、生徒会活動や部活動などの日常的な活動でも、中学生と高校生が積極的に交流し、年長者に対する礼儀や年少者への思いやりを養います。

中高一貫校ならではの中高一体の教育活動を通して、中学生も高校生も幅広い人間関係を築きながら、豊かな人間性や社会性を育てます。



社会貢献

環境

人権

国際理解  
情報活用  
福祉・ボランティア  
伝統文化 等



# 力

## をつける

富岡東は「たくましい力を備えた生徒」を育てます。

富岡東は、子どもたちに、自らの人生をたくましく切り拓いていく力をつけたいと考えています。一人一人の個性を大切にしながら、その個性から生まれる「力」をしっかりと伸ばします。充実した教育環境の中で、主体的に学習する意欲や態度を育成するとともに、中高一貫教育の特性を生かした教育課程を編成して確かな学力を育てます。また、健康的な生活習慣を確立し、自己を鍛え、体力の増進に努める姿勢を育てます。

### 1 確かな学力を育てる 教科学習

教科学習は、中学校・高校ともに、それぞれの学習内容を確実に身につけることを基本方針としながら、教科によって発展的・応用的な学習にも取り組むなど、一人一人の確かな学力を育てる教育課程を編成します。



### 2 「富東 TIME」の実施

豊かな言語能力を育成するため、日々の継続的な学習活動「富東 TIME」を実施します。

#### ● 「富東 TIME」 I

中学校・高校を通じて毎朝 15 分間実施する「富東 TIME」 I では、主に読書や作文、新聞を活用した学習活動などに取り組み、読解力や表現力を育てます。

#### ● 「富東 TIME」 II

中学校で、週 3 回 6 時間目の後に 15 分間実施する「富東 TIME」 II では、主に英語のリスニングやリーディングに親しみ、英会話の力を育てます。





### 3 中高一体の指導体制

富岡東では、中学校と高校の教員が一体となり、教科学習や部活動等により効果的な指導を展開します。

特に深化期（中3・高1）には、中学校と高校の教員が柔軟な指導体制を組み、きめ細やかな指導を行うことによって、中学校教育と高校教育の円滑な接続を図ります。

### 4 授業理解度確認テストの実施

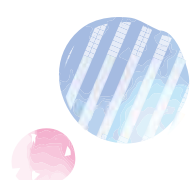
国語、社会、数学、理科、英語の5教科については、定期的に授業内容の理解度を確認する小テストを実施し、学習につまずいている生徒には早期の学習サポートを行います。

また、少人数授業や習熟度別授業を実施して、一人一人の学力の定着とステップアップを図ります。

### 5 富岡東らしい体育活動

自然体験活動など、「文武両道」を重んじる富岡東ならではの様々な活動によってたくましい心身を育てます。

また、体育科の学習や総合的な学習の時間の活動の一環として、剣道や弓道等の伝統的な武道にも親しみます。



応用期

高校2年から文系と理系の教育課程を編成し、多様な進路希望に柔軟に対応します。高校3年では、数学と英語に学校設定科目を開設し、より高度な学習内容にも取り組めるようにします。

深化期

中学3年では、学校選択教科として、「探究数学」「探究英語」を、それぞれ週1時間ずつ開設し、発展的な学習にも取り組めるようにします。また、高校1年では、応用クラス（1クラス）を設けることにより、習熟度に応じた学習指導に努めます。

基礎期

中学1・2年では、学習習慣の定着と、基礎・基本の確実な習得をめざします。特に数学・英語の学力育成を重視し、標準授業時数にそれぞれ週1時間ずつ追加し、問題演習の充実や、家庭学習との連携を図った学習指導を実施します。



# 夢

## をえがく

富岡東は「大きな夢に挑戦する生徒」を育てます。

富岡東は、子どもたちが大きな夢をえがける学校でありたいと考えています。家庭や地域と連携した様々な出会いや社会体験を生かして、視野を広げ夢や理想を創造できるようにサポートします。また、夢を追求し理想の実現に向かってねばり強く生きていく柔軟性やたくましさを育てるため、中高一貫教育の特性を生かした教育活動を推進します。

6年間の一貫教育の中で、子どもたちの持つ可能性を広げ、高い理想を持って夢に挑戦する強い意志と自信を育てます。

### 1 「リサーチ&レポート」

子どもたちの探究心を高め、夢を追求する力を育てるために、中学校では富岡東独自の教科「リサーチ&レポート」を開設しています。

自然や社会について、一人一人が自分の興味・関心や課題意識に基づいて研究テーマを設定し、調査研究と研究論文の作成に挑戦します。

この「リサーチ&レポート」の活動を通じて、科学的に調査研究し記録する能力や、論理的に考察しまとめる能力等を育成するとともに、中間報告会や研究発表会などの機会を設け、プレゼンテーションなどの効果的な表現方法についても学習します。

### 2 キャリアデザイン能力の育成（職業設計）

子どもたちが将来、社会人・職業人として自立し、高い理想を持って人生を歩むことができるよう、中高6年間にわたって計画的・継続的なキャリア教育を実施します。

地域に根ざした福祉体験や職場体験、また、社会人講師による講演やワークショップなどの体験的な学習を通して、子どもたち自身が社会や地域の中で果たすべき役割を自覚し、夢と理想の実現に向かって生きる強い意志を育てます。







### 3 国際化・情報化への対応

国際化・情報化社会の一層の進展に対して、柔軟に、そしてたくましく対応できる人間を育成するために、富岡東では様々な学習プログラムを用意しています。

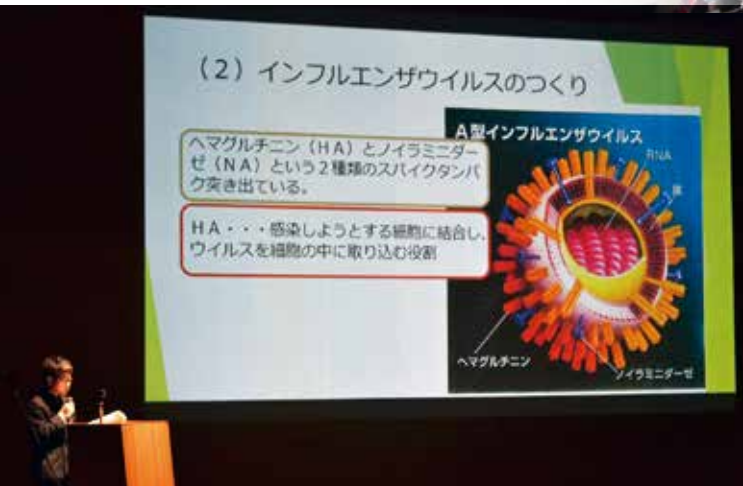
#### ●国際性の育成

社会の各分野で国際的に活躍されている方々を学校に招いたり、海外の姉妹校との交流の場を積極的に設けたりすることにより、広く世界に目を向ける態度を育てます。英会話学習プログラムの活用や、外国語指導助手と共に学ぶ学習活動などにより、英語によるコミュニケーション能力を高めます。

また、豊かな国際性を育成するため、日本の伝統文化について理解を深める学習活動も実施します。

#### ●情報活用能力の育成

高校に商業科が設置されている富岡東の特色を生かし、整った教育設備や指導体制を活用した情報教育を中学校段階から推進し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方を考えていく能力を育てます。



## 主な年間行事

4  
April

入学式

5  
May

自然体験活動  
1学期中間テスト  
授業参観(PTA 総会)

6  
June

阿南市総体

7  
July

1学期末テスト  
球技大会  
伝統文化体験学習

9  
September

富東祭

10  
October

2学期中間テスト  
阿南市新人戦  
公開授業(授業参観)

11  
November

阿南市中学校音楽祭  
修学旅行  
職場体験学習

12  
December

2学期末テスト  
球技大会

3  
March

学年末テスト  
卒業式



## 中学校の日課表

富東TIME I	8:15~ 8:30
ホームルーム	8:30~ 8:40
第1限	8:45~ 9:35
第2限	9:45~10:35
第3限	10:45~11:35
第4限	11:45~12:35
給食・昼休み	12:35~13:25
第5限	13:30~14:20
第6限	14:30~15:20
清掃	15:20~15:30
富東TIME II	15:35~15:50
ホームルーム	15:50~16:00
(第7限)※	15:30~16:20
(ホームルーム)※	16:25~16:30

※7時間授業は週に1回



## 給食

中学校では、外部委託方式による給食を実施しています。

学校栄養士が作成したメニューに基づいて調理しますので、栄養面には十分配慮されています。

また、給食専用設備で温度管理をしますので、温かいものは温かく、冷たいものは冷たい状態で食べることができます。



# 部活動 Club Activities

中学校で開設している部活動は次のとおりです。積極的に中高の交流を図り、技能等の向上と豊かな心の育成をめざします。

## 運動部

男女

- 剣道
- 陸上競技
- ソフトテニス

男子

- サッカー
- 軟式野球

女子

- バレーボール
- バドミントン

## 文化部

男女

- 書道
- 美術
- 音楽
- 理数研究
- 英語研究
- 華道
- 茶道



冬服  
(男女)



春秋服  
(女子)



夏服  
(男女)



# 制服 Uniform

中高ともに同じ制服です。(中学生はリボン、高校生はネクタイを着用します。また、シャツの色は男女とも中学生はレモンイエロー、高校生は白色となります。)

# Q&A



**Q1** 富岡東中学校の通学区域はどうなっていますか。入学者選抜で、中学校区等による入学者数の割り当てはありますか。また、男女比を考慮するのですか。

**A** 通学区域は県内全域としています。また、地域別に入学者数を割り当てたり、男女別の定員を定めたりすることはありません。

**Q2** 富岡東中学校と、他の県立中学校や国立・私立中学校を併願することはできますか。

**A** 徳島県では、県立中学校への出願は1校のみと定めており、城ノ内中学校や川島中学校と併願することはできません。

国立や私立の中学校との併願は制度としては可能ですが、それぞれの学校の特色や教育方針をよく理解した上で、自分に合った学校を選ぶことが大切です。

**Q3** 入学者選抜には調査書や面接のほかに適性検査がありますが、適性検査についてはどのような勉強をしたらいいのですか。

**A** 入学者選抜の適性検査は、小学校で身につけた多様な力をみるための検査ですから、日ごろの学習を大切にしていれば特別な対策は必要ありません。

ただ、教科テストのような学力テストとは異なり、「自己の考えや意見を表現する力」や、「課題を発見し、追究し、解決する力」をみるものですから、各教科の学習とともに、総合的な学習の時間や、学校行事等での体験活動にも積極的に取り組むことが大切です。





## Q4 中学校の授業の中で、高等学校の内容を学習しますか。

A 中学校学習指導要領に基づき、中学校の学習内容を確実に身につけることを基本として学習指導を行います。

なお、中高一貫教育校として、6年間の継続的・計画的な教育を生かし、生徒の興味・関心に応じた、より発展的・応用的な学習内容にも取り組めるようにします。

## Q5 富岡東中学校を卒業した後、他の高校へ進学することはできますか。

A 富岡東中学校と富岡東高校普通科は、入学者選抜を行わずに接続し、6年間の計画的・継続的な教育を行う併設型中高一貫教育校ですから、富岡東高校普通科へ進学するのが原則です。ただし、事情により、他の高校や富岡東高校の他の学科へ進学することは可能ですが、その際には一般の高校入試を受検していただくことになります。

## Q6 富岡東中学校では、授業料・入学金は必要ですか。

A 富岡東中学校は、公立の義務教育学校なので、授業料・入学金は必要ありません。ただし、出願の際に入学考査料が必要です。



## 1 募集

(1) **募集定員** 80名

### (2) 出願資格

(ア) 保護者の現住所が徳島県内にあり、平成31年3月に小学校若しくはこれに準ずる学校、若しくは義務教育学校前期課程（以下「小学校」という）を卒業又は修了する見込みの者。

(イ) 特別な事情があり、徳島県教育委員会（以下「教育委員会」という）が出願を許可した者。

(3) **通学区域** 県内全域

## 2 出願

### (1) 出願の制限

出願できる県立中学校は、1校のみです。

### (2) 受付期間

平成30年12月9日(日)から12月11日(火)まで受付時間は午前9時から午後5時まで(最終日に限り正午まで)

### (3) 出願方法

保護者が、県立富岡東中学校長(以下「県立中学校長」という)に直接行ってください。(なお郵送により出願する場合は、書留速達・親展で、12月11日(火)正午までに必着のこと。ただし、受付最終日の前日までの消印があるものは受け付ける。)

### (4) 提出書類等

【全ての志願者が提出するもの】

(ア) 入学願書 (イ) 受検票 (ウ) 調査書

(エ) 選抜結果通知用封筒

【該当する志願者のみが提出するもの】

(オ) 受検票送付用封筒 (カ) 特別措置願

(キ) 徳島県立中学校入学志願許可書

【その他】

(ク) 入学願書に使用した印鑑

(提出書類の訂正時に必要)

### (5) 提出先

徳島県立富岡東中学校・高等学校

(〒774-0011 阿南市領家町走寄102番地2)

### (6) 書類等の作成

(ア) 入学願書(様式1)

入学考査料として徳島県収入証紙(2,200円)と、出願前3か月以内に撮影した志願者の顔写真(縦4cm×横3cm)を貼付してください。

(イ) 受検票(様式2)

入学願書に貼付したものと同一写真を貼付してください。

(ウ) 調査書(様式3)

在籍する小学校の校長(以下「小学校長」という)が作成し、調査書用封筒(様式4-1)に厳封したものを開封せずに提出してください。

(エ) 選抜結果通知用封筒(様式4-2)

選抜結果通知用封筒には、392円切手を貼付してください。県外に通知する場合は、速達料金を含め672円切手を貼付してください。

(オ) 受検票送付用封筒

郵送により出願する場合のみ必要です。定形封筒[長形3号235mm×120mm]に宛先を書き、簡易書留として392円切手を貼付してください。

(カ) 特別措置願(様式5)

該当する志願者のみが作成してください。

(キ) 徳島県立中学校入学志願許可書

該当する志願者に対して教育委員会が交付したものを提出してください。

### (7) 受検票の交付

入学願書等を受理した後、直ちに受検票を交付します。検査当日、必ず持参してください。

### (8) 障がいのある志願者等に対する配慮

適性検査及び面接を受検するに当たって、障がいや病気等により配慮を必要とする場合、保護者は中学校長に特別措置願を提出してください。また、出願後に生じた障がいや病気等により配慮が必要になった場合は、速やかに県立中学校長にご連絡ください。

### (9) 県外からの出願

保護者と共に徳島県内に転住するなど、

特別な事情がある場合は、出願に先立って教育委員会の許可を受ける必要があります。

### 3 検査の実施

#### (1) 実施日及び会場

平成31年1月12日(土)、県立富岡東中学校・高等学校で実施します。

#### (2) 日程

受付	8:30～ 9:20
点呼・注意	9:30～ 9:45
検査Ⅰ	10:00～10:45(45分間)
検査Ⅱ	11:15～12:05(50分間)
面接	13:05～

#### (3) 検査内容及び方法

##### (ア) 適性検査

自己の考えや意見を表現する力や、課題を発見し、追究し、解決する力など、小学校教育において身に付けた多様な力をみるために、次の検査を行います。

検査Ⅰ	資料等から読み取った内容や情報をもとに、自己の考えをまとめ、文章等で表現する。
検査Ⅱ	生活に関連する事柄等について、課題を見だし、多様な解決方法を考え、その解決を図る。

##### (イ) 面接

個人面接又は集団面接のいずれかを実施します。

### 4 選抜の方法

- (1) 県立中学校長は、調査書、適性検査の成績及び面接の結果を資料として、総合的に選抜し、入学予定者を決定します。
- (2) 県立中学校長は、入学辞退者が生じた場合に備えて、一定数の者を繰上合格候補者として決定します。

### 5 選抜結果の通知

県立中学校長は、選抜の結果を、受検者には平成31年1月19日(土)に、小学校長には平成31年1月21日(月)に、それぞれ簡易書留郵便によって通知します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

### 6 入学予定者の手続き

#### (1) 入学確約書(様式6)の提出

##### (ア) 受付期間

平成31年1月21日(月)から1月23日(水)まで受付時間は午前9時から午後5時まで

(イ) 保護者が県立中学校長に直接提出してください。

(ウ) 入学確約書を提出した保護者に対して、入学予定者証明書(様式7)を交付する。

#### (2) その他

入学予定者が保護者の転勤等やむを得ない事情により、入学を辞退しようとする場合、その保護者は速やかに入学辞退届(様式8-1)を県立中学校長に提出してください。

### 7 繰上合格者の決定

#### (1) 繰上合格者の決定

選抜結果の通知後に入学辞退者が生じた場合は、繰上合格候補者に入学の意思を確認した上で、繰上合格者を決定します。

#### (2) 繰上合格者決定の時期

繰上合格者を決定する時期は、平成31年1月31日(木)までです。

#### (3) 入学確約書(様式6)の提出

繰上合格決定後、速やかに提出すること。

### 8 適性検査の得点の開示

受検者は、選抜の結果について口頭による開示請求を行うことができます。

#### (1) 受付期間・受付時間

平成31年1月21日(月)から2月20日(水)までの、土曜日、日曜日、祝日及び2月5日(火)を除く、平日の午前9時から午後5時まで。

#### (2) 開示の内容

開示の対象となる個人情報の内容は、適性検査及び調査書の得点です。

#### (3) 受付場所等

受検者が、本人であることを確認できる書類(受検票等)を持参の上、富岡東中学校で行います。

※書類の様式や出願等の詳細については、「平成31年度 徳島県立中学校生徒募集選抜要項」をご参照ください。

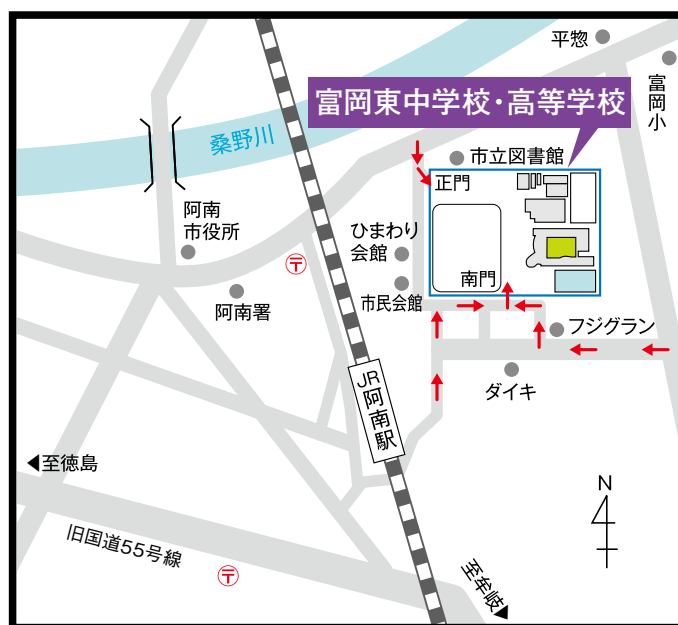
## 徳島県立富岡東中学校・高等学校

〒774-0011 阿南市領家町走寄102-2

**Tel.0884-22-2120 Fax.0884-23-5244**

E-mail [tomiokahigashi\\_jhs@mt.tokushima-ec.ed.jp](mailto:tomiokahigashi_jhs@mt.tokushima-ec.ed.jp)

URL <http://tomiokahigashi-jhs.tokushima-ec.ed.jp/>



### 公共交通機関

---

J R	阿南駅より徒歩 5分
徳島バス	富岡バス停より徒歩 15分
阿南バス	阿南駅バス停より徒歩 5分

---